

中学生英語スピーチコンテスト開催結果

9月14日（日）、秦野市保健福祉センター多目的ホールを会場に、第14回目となる中学生英語スピーチコンテストが開催されました。

当日は、午後1時30分に開会し、三浦義政中学生英語スピーチコンテスト実行委員長と高橋市長の挨拶の後、スピーチが開始されました。

今回は、中学1年生から3年生まで14名が参加し、それぞれが日頃感じている思いや考えをスピーチに込めて発表しました。

自由なテーマのもと発表されるスピーチは、英語に対する考え方や環境問題など、多岐にわたる内容となっており、出場者は舞台上での発表に緊張しながらも頑張って英語でスピーチを披露しました。



来場者 約80名

出場者 14名



◆入賞者発表&表彰◆

全員のスピーチ発表が終了した後、休憩を挟んで 2024 年度スピーチコンテスト上位入賞者 2 名による活動報告を行い、スピーチコンテストに出場した際のことや副賞の韓国・坡州市訪問を通じて経験したことを発表しました。

その後の表彰式では、最初に来場者の投票により選ばれたオーディエンス賞が発表され、国際交流協会の大屋崇副会長から賞状と副賞の木製シャープペンシルが贈られました。

続いて、第 6 位から順番に名前が発表され、第 6 位には秦野丹沢ライオンズクラブの大野祐司氏、第 5 位には秦野名水ロータリークラブの北村まり子会長、第 4 位は秦野パサデナ友好協会の名古屋まゆみ氏から賞状が授与されました。

第 3 位は秦野・坡州友好協会の福森登会長から、第 2 位には秦野ロータリークラブの大川渉会長、優勝者には、秦野市国際交流協会の会長でもある三浦義政実行委員長からそれぞれ賞状とトロフィーが授与されました。

第 3 位は、北中学校 2 年の伊藤茉莉さん、第 2 位は、大根中学校 2 年のライト麗雄さんが入賞しました。そして、栄えある第 1 位は、西中学校 3 年の八田悠莉さんでした。

今年度は、上位入賞者 3 名に副賞として韓国坡州市への 2 泊 3 日の派遣が贈られる予定です。

最後に、菅家知洋審査委員長から、大学時代に所属していた英語ディベート部での活動経験をもとに、伝えたい内容を聴衆に向けて、考えながらスピーチすることや自身のスピーチする姿を観察することの重要性について御講評をいただき、コンテストは幕を閉じました。



【入賞者】

第 1 位：八田 悠莉

第 2 位：ライト 麗雄

第 3 位：伊藤 茉莉

第 4 位：古市 小夏

第 5 位：佐藤 咲那

第 6 位：芳賀 有恭

オーディエンス賞：伊藤 茉莉